

優劣が表

好立地

ナントのニーズに合致した

一型の施

施設の建築も支援。「これ

も埋まつ

施設の建築も支援。「これ

までの人脈や経験を生か

し、土地を購入する段階から

「ディベロッパーと一緒に

動く。開発予定地の状況を

まとめた『マーケットレポート』の作成依頼にも個人

で応じている」

テナントの選択基準は

「エリア」「経済条件(賃料)」「建物の仕様」と言明。「当社がいかに荷主、物流会社、ディベロッパー、建設会社の皆さんのお役に立てるか。使う側はプロ。これからもテナントを選ばれる施設づくりを」「

立つプレ
ノドや小規模
場参入も増加
づ。パック南船橋
化粧品製造
船製造業の許
からの出荷に
る。

D O (ヨコイドー)」が、
量産タイプのA M R (自律走行搬送ロボット)の受注を開始した、と発表した。台車の下へ潜り込んで重量物(最大200kg)を

自社ブランド「YOKO I O (ヨコイドー)」が、

サービス導入により、繁

忙期や急な出荷増にも柔軟に対応し、本業に専念できることを提供していく。(熊谷早苗)

視化、物流リードタイムの短縮も可能となつた。

今後、市場参入を図るD

2C企業やスタートアップ企業が、より少ない初期リソースで事業を立ち上げやすくなる環境を提供していく。

また、OMS(受注管理システム)やWMS(倉庫管理システム)の運用代行も可能なテマンド・ロジスティクスは、ECサイトの運営管理・マーケティングといったフロント業務(店長業務)から、受注、発送、在庫管理などのバックエンド業務までサポートする。

同社は「当社グループが持つ、ほかの倉庫拠点ネットワークや豊富な人材リソースと連携し、繁忙期の需要変動にも対応した柔軟なオペレーション体制により、EC事業を包括的にサポートする」としている。(高橋朋宏)

(澤田頭嗣)

可を取得。
製品の表示・梱包工程を行えるようになり、OEM(他社ブランド製品の製造)や輸入化粧品の最終製品化、完成在庫の圧縮や可

ヤーである同氏は、テナントのニーズに合致した施設の建築も支援。「これまでの人脈や経験を生かし、土地を購入する段階からディベロッパーと一緒に動く。開発予定地の状況をまとめた『マーケットレポート』の作成依頼にも個人で応じている」

テナントの選択基準は「エ

リア」「経済条件(賃

料)」「建物の仕様」と言

明。「当社がいかに荷主、

物流会社、ディベロッパー、建設会社の皆さんのお

役に立てるか。使う側はプロ。これからもテナントを選ばれる施設づくりを」「

ディネートしていく」

住む一ぶ全国協

高齢者事業収益向上へ

日、大阪市で開いた総会で任期満了に伴う役員改選を行い、宮高豪代理事(54、くらすむ一ぶ)の続投を決めた。

宮高氏は「取り扱い実績は着実に増えしており、高齢者引受け、遺品整理、介護環境整備といった我々の事業に対する社会的ニーズの高まりを感じている。各



自社課題など討議

経営者セミナー

トラボックス

トラボックス(皆川拓也社長、東京都渋谷区)は16日、大阪市で経営者向けセミナーを開き、C H I G U S A J A P A N (群馬県太田市)の門馬千草社長、岐阜県羽島郡(岐阜県大野町)の堀部友里社長、M i y a m a コーポレーション(福岡県宇美町)の降旗美香社長ら女性経営者や、ライフサポート・エガワ(東京都足立区)の江川哲生社長兼CE O(最高経営責任者)が、自社の最重要課題や対応策

コストアップ要因が増加する中、収益も重視していかなければならぬ。これらも力を合わせていこう」と結束強化を呼び掛けた。議事はオンライン併用で実施。2024年度の決算

実績を高め、企業間交

は、前年の1300件を超える1817件に伸びた。

25年度は①高齢者事業の収益向上を目指し、各社のスキルアップを目指す②物

流れの知識を高め、企業間交

一を活動方針に掲げた。受注件数2千件、加盟32社(期首比4社増)、ホームページへのアクセス数1500件(401件増)を目指す。予算は597万円。

(小糸史和)



は492万円で、265万円を繰り越した。24年1~12月の高齢者引っ越し、遺品整理、介護環境整理といつた各業務の受注件数合計

受注件数2千件、加盟32社(期首比4社増)、ホーム

ページへのアクセス数1500件(401件増)を目指す。予算は597万円。

(小糸史和)

は業務に応じ
る。

自社ブランド「YOKO I O (ヨコイドー)」が、

アパレルEC物流

にアパレル特化型倉庫を設置し、アパレル専用EC物

流の提供を開始した、と発

表した。た作業を提供している。

自社ブランド「YOKO I O (ヨコイドー)」が、

アパレルEC物流

にアパレル特化型倉庫を設

置し、アパレル専用EC物

流の提供を開始した、と発表した。今回のセミナーはドライバー・ニューディールアンシエーション(DNA)、江川理事長)、三井住友海上火